

日本での交換留学

タムペレ大学
ヤエンッティ・イロナ

私は去年の10月から今年の3月までお茶の水女子大学で勉強していました。留学期間は学んだことが多く、一生の思い出になりました。この半年の勉強は主に日本語の授業と英語でのジェンダー研究についてでした。毎日は楽しいですが、忙しいときもあります。授業と宿題、平日は特に日本語の勉強に多くの時間をつかい、夜は友達と食事に出かけたり、キャンパスやカフェで勉強したりすることが多かったです。しかし、宿題や勉強で得られるものもたくさんあると感じたので、勉強は大切だと思いました。週末には街を探検したり、観光スポットを回ったりしました。

留学期間中は特に日本の文化と社会について学びました。日本の芸術と歴史がテーマの美術館をいくつか訪れました。また、多くのお寺と神社を訪れ、お祭りに参加することができました。そのときの食べ物は本当に美味しく、日本ならではのユニークな雰囲気がありました。友達とよく外食に行ったので、特に日本の食文化に



詳しくなっていると感じています。特にオムライスや卵焼きなどの卵料理が大好きになりました。

留学中に東京のいろんなところが見れて、嬉しいです。展望台から見る東京の夜景は好きです。冬休みは特に楽しかったです。クリスマスには他の留学生たちと集まって、クリスマスディナーを食べました。友人とクリスマスイルミネーションも見に行きました。両親は年末年始に東京に来て、一緒に観光しました。私の誕生日には、おいしい誕生日ディナーも食べました。

大学での授業、特に日本文化と日本語の授業は、日本での生活に役立ちました。これらの授業では、日本社会についてと日常生活に必要な言葉と漢字を学びました。ジェンダー研究の授業のおかげで、この国の男女平等の状況も知ることができ、視野が広がりました。

最初は日本語があまりできなかったが、授業と周りの人たちのおかげでどんどん日本語ができるようになりました。たまに通訳アプリを使いますが、今は会話ができます。特に、周りが親切で、私の日本語がおかしくもわかってくれたことに感謝



しています。荻窪のフィンランドカフェ、キエロティは特に素敵で、友達と何度も行きました。オーナーはフィンランド式のクリスマスパーティーもオーガナイズしました。私に東京での居場所をくれた友人やキエロティの人々に特に感謝しています。

国際関係部、特に大野さんには、私たち留学生が東京に慣れるまで手伝ってくれて、問題や質問があればいつでも助けてくれて、ありがとうございました。私たち留学生の世話をし、サポートして

くれた萩原先生にも感謝しています。ご指導いただきました指導教官の棚橋先生にも本当に感謝しています。必要なときにいつでも助けてくれた音羽館の寮スタッフの皆さんもありがとうございました。お茶の水と東京の友人と先生方々と大学のスタッフのおかげで、ずっと大切にできる、一生の思い出になりました。